

「エルサレムの平和のために祈る日」

毎年 10 月第一日曜日

【「エルサレムの平和のために祈る日」についての重要な事実】

◆ それは何か

国際的な「エルサレムの平和のために祈る日」は、世界中の教団・教派を越えた約1300名のキリスト教指導者たちにより推薦のことばを得、毎年10月の第一日曜日に毎年開催されています。

私たちのこの呼び掛けは、神さまの計画と目的にしたがい「エルサレムとその全ての住民のため」、地球規模で持続的に執りなし祈ることを、熱意をもって発信されています。聖書にあるユダヤ暦の「大贖罪日（ヨム・キブール）」の時季に、キリスト教会の歴史の中で教会典礼暦が初めて結び付けられ、この世界規模での、草の根の祈りについて見解を同じくして、設定されています。

この世界的な祈りの先駆けとなったのは、ジャック・ヘイフォード牧師博士（キングス総合大学の大学総長）と、ロバート・スターンズ牧師（「イーグルス・ウイングの創設者であり執行役」）の2人が共同呼びかけ人になりました。

◆ いつですか

「エルサレムの平和のために祈る日」は、「大贖罪日（ヨム・キブール）」の時期に近い毎年10月第一日曜日に行われています。

2014年の今年は、10月5日に行われます。

◆ 誰が参加しますか

・全ての異なる文化、さまざまな宗派、あらゆる世代のクリスチャン数千万もの人々により、アフリカ大陸の部族の草ぶき小屋の教会から、国際的な都市の大きなチャペル、またイスラム教国の地下教会に至るまで、参加しています。

・2013年では175カ国以上が参加しました。一イスラム教国7カ国の地下教会含む一。

2014年の今年は「エルサレムの平和のために祈るため」さらに多くの国々が参加することを、神さまの恵により頼んでいます。

◆ この特別な日をどのように伝えるか

・「エルサレムの平和のための祈り」は、主として10月5日の皆さまのそれぞれの教会礼拝の中で、祈っていただいております。各地域の団体がDPPJへどのように参加するのかは、1) 10月5日付けの各教会週報の祈りの課題にDPPJの内容を挿入し、2) 説教中に言及していただき、3) 個々の教会が熱心に祈りのため時間を割いていただくという、シンプルなものです。

それぞれの教会が、各々の礼拝で(全米だけでなく)、エルサレムが有している戦略的な必要に、各々のレベルで理解していただきます。

重要な点は、世界規模でクリスチャンらが「エルサレムの平和のために祈る」ことに参加していただくことです。

・いくつかの市、州、国々で信仰的な集まりを持ちます。一地方教会の礼拝でも、「エルサレムの平和とその全住民のために祈ること」で一致していることを表明してください。

・わたしたちは10月5日に「困難の中にいるエルサレムと、その全住民のために神さまの祝福を祈る」ために、各大学を代表する世界中のクリスチャン学生が起こされるよう、祈りの活動をしています。www.daytopray.com をご覧ください。

・全世界の教会指導者、ならびにイスラエル政府高官が共に集う、エルサレムでの特別な日の集まりは、200カ国以上にテレビ放映される予定になっています。

・「大いなる召し(Greater Calling)」(www.greatercalling.org)によって呼びかけられ、イスラエル住民の多くの必要について「エルサレムの平和のために祈る」ため、世界のあらゆる地域で参加できる、電話バーチャルルーム連鎖祈禱を、24時間体制で一緒に祈る時を持っています。

◆ さらに情報を得るには

※www.daytopray.com にアクセスして、以下の情報を得ることができます。

・「祈りの日」にかかわるフライヤー、要旨のさまざまな言語の翻訳を、ダウンロードして、印刷してください。すでに昨年29カ国語に翻訳されたものがサイトにアップされており、2014年においても随時、追加更新されていきます。

・3-4歳向け、6-12歳向けの子ども用のプログラムを、13-18歳のティーンエンジャー向けのプログラムを英語でダウンロードすることも可能です。これには、学びのクラス、クラフト紙工作、ぬり絵、祈りのカードなどが用意されています。

・オーディオと映像フォーマットの公共宣伝サービスも提供されています。

・プレスリリースも用意されています。

・祈りを呼びかけている、世界中の教役者のリストもあります。

・質問などの問い合わせもできる、各地域、各州、各国の国際コーディネーターのリストも用意されています。

・属する教会や、聖書研究会が拠点となって活動するため、10月5日について情報を用意しています。

- ・これまでの活動の写真、記事を見ることができます。
- ・「エルサレムの平和のために祈る日」の歩みを見ることができます。

◆ ご参加の方法

あなたの地域、国、町のDPPJコーディネーターに連絡してください。Web サイトの国際コーディネーターは、直接 EMAIL で連絡を取ることができます。

◆ エルサレムのための祈りは、アラブ諸国や、パレスチナ人に対抗するためではない

神さまはえこひいきをされる方ではありません。この方は、だれであれ同じように愛しておられます。イサクの子孫も、イシュマエルの子孫も同様、共に贖われるご計画をお持ちです。エルサレムの平和のために祈ることは、そこに居住する全ての住民のためにも祈ることです。わたしたちの心は、神さまのことばが成就されるのを見るためのものです。わたしたちは、ユダヤ人とアラブ人と間の壁が打ち壊されることを見たいと願い（エペソ2章14節）、一致と愛、互いの謝意を見るため、神さまにある真の平和（シャローム）と、その地と住民のための安息の祝福に満たされるように願っています。

◆ なぜエルサレムの平和のために祈るべきなのか

・創世記12章1-3節 主はアブラハムと契約を結んで仰せられた。

「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとしよう。あなたの名は祝福となる。あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」

・「エルサレムの平和のために祈れ。おまえを愛する人々が栄えるように。」（詩篇122篇6節）とのみことばを、神さまは時代に関係なく、従う人々がそれを行うよう、この聖句の書き手に導かれました。

・エルサレム一すなわちイスラエル国家一、民主主義とは程遠いイスラム国 22 カ国によって周りは取り囲まれている、唯一の民主主義国家（全国民の宗教と権利の自由が差別なく保障されている）です。イスラエルとアメリカ合衆国は、共通する同じ敵に対抗するために、自由と価値を守っています。

・彼らユダヤ人は「信仰の基礎」を築いただけでなく、医療、農業、技術革新を通して、社会の進歩のため、ユダヤ人の莫大な貢献をしてきました。つまり、わたしたちクリスチ

ヤンは彼らユダヤ人に払うべき莫大な負債を負っています。

・神さまが持っているこの国の目的と、イスラエル国家の再建の契約のゆえ、全ての人々が立つべきなのは「教会の責任」があるという立場です。ユダヤ人のための預言的な神のことばが、彼らの世代に成就することは、クリスチャンの責任でもあります。

・キリスト教会の歴史は、ユダヤ人に対する多数の迫害の歴史でもあることを明らかにしています。「キリストの御名のために」と称して行われたことは、キリストのご神格とまったく違います。このエルサレムの地とその全住民への、神さまの祝福のために活動することにより、わたしたちのクリスチャンの祖先が「大きな間違い」を犯してきたことを、わたしたちには「正す責任」があります。